

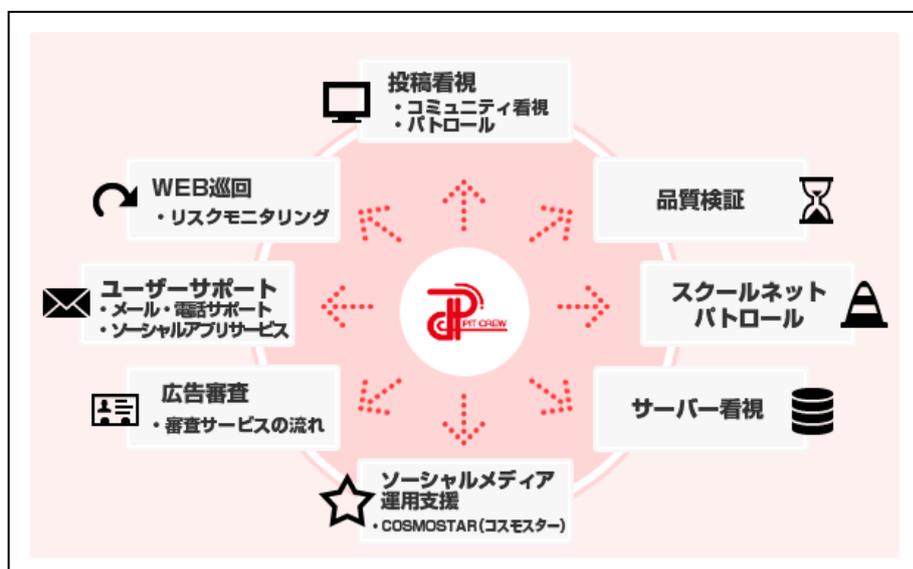
法令違反・二重価格・優良誤認は許しません！

～ ネット広告の代行審査 ～

ウェブサイトを監視を行っているピットクルー(株)は、インターネットサイトの広告審査代行サービスを2008年から行っています。

これは、ポータル(玄関)サイトなどの運営会社への広告が増える中で、不適切な広告表現や企業情報の調査などの業務が増加し、自社だけでは補いきれない審査業務を代行するもので、当社にとっては監視事業に次ぐ収益の柱と期待する事業です。

《ピットクルーが展開している事業》



※当社は、ネット監視を威圧的なものではなく、安心安全なインターネット環境を実現するための見守りでありたいという思いから「監視」ではなく「看視」と称している。

広告審査代行システムは、最初に、広告内容の確認を行います。化粧品やエステなどで「シワやシミが消える」「1週間で絶対3キロやせる」などの表現は薬事法違反にあたります。このような表現を見つけた場合には、サイト運営会社を通じて広告元の企業に注意を促して、適切な表現に改めるように指導します。

また、通信販売サイトでは、同一商品が二重価格や事実誤認されるおそれのある表現の有無などを審査します。審査後も追跡監視を実施します。

さらに、広告を出すことを希望する企業情報の審査も実施します。とくに通信販売のサイトでは著作権や肖像権を侵害するような商品を扱っていないか、反社会的な企業でないかなどを審査します。青少年の利用が多いサイトではアルコールやたばこなどを不適切な項目として、追加して審査することもできます。

2012年のインターネット広告費は8,680億円で、テレビに次ぐ広告規模となっています。インターネットの広告審査代行サービスはますます重要なものとなっています。